

【授業科目】 経済学 Economics

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
岩崎 祐子	1年次後期	選択	1	15	講義	あり		可
授業概要 (内容と進め方) 及び 課題に対する フィードバック 方法	<p>授業概要／この授業では、経済の基本的なしくみについて講義する。また、現実の経済を理解するために、新聞記事を取り上げて、経済ニュースを解説する。オンデマンド授業で実施する。</p> <p>課題に対するフィードバック方法／提出された課題について、授業時に全体の総評コメントを行なう。</p>							
授業の 位置づけ	<p>本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け看護を主体的に学び、人間として自己の成長に努め、専門職としてのキャリアの基礎を形成することができる」の達成に寄与している。</p>							
到達目標 (履修者が 到達すべき 目標)	<p>①経済の基本的なしくみがわかる。 ②関心のあるテーマを見つけ、関連ある資料等の情報収集ができる。 ③自分の感じたこと、考えたことを表現することができる。</p>							
時間外学習 に必要な 内容・時間	<p>事前学習：指定した関連 Web サイト、資料を事前に読んでおく（週 2 回、各 60 分）。 事後学習：講義で学んだことの振り返りを行う。各自で興味のある新聞ニュースについて考える（週 2 回、各 60 分）。さらに学習を深めたい場合には、資料・参考書等を紹介するので、教員まで問い合わせ願いたい。</p> <p>※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間（2 単位 15 回科目の場合：予習+復習 4 時間／1 回）（1 単位 15 回科目の場合：予習+復習 1 時間／1 回）（1 単位 8 回科目の場合：予習+復習 4 時間／1 回）を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。</p>							
授業計画	<p>第 1 回 ガイダンス 第 2 回 消費者行動 第 3 回 企業と生産活動 第 4 回 市場の役割 第 5 回 政府の役割 第 6 回 金融の役割 第 7 回 物価、景気 第 8 回 まとめ</p>							<p>全て 岩崎</p>
評価方法 評価基準	<p>授業後に提出する小レポート 50%、定期試験 50%</p>							
教科書	なし		参考書等	<p>小峰 隆夫 (著)、村田 啓子 (著) 『最新日本経済入門 第 6 版』、日本評論社</p>				
学生への 助言等	<p>経済は私たちの生活に身近で重要なものであるため、この授業を通して経済ニュースに関心をもってもらいたい。図書館に参考図書が揃っているので、学習の参考にされたい。</p>							